

令和8年度 第1回住吉区防災専門会議 会議要旨

1 日 時 令和8年7月1日（水）午後6時30分から午後8時30分

2 場 所 住吉区役所4階 大会議室

3 出席者

- （委 員） 生田委員長、石橋委員、井西委員、上田委員、上茂委員、鍛冶本委員、北林委員、佐伯委員、高柳委員、古城委員
- （区役所他） 区長、副区長、地域課長、福祉課長、地域課長代理、地域課担当係長、地域課係員、住吉消防署地域担当司令、住吉中学校校長

4 報告事項

- (1) 令和7年度第3回住吉区防災専門会議での意見に対する対応方針について
- (2) 住之江抽水所雨水ポンプ停止による対応について

5 議題事項

- (1) 令和8年度防災の取り組みについて
- (2) 令和8年度住吉区総合防災訓練について
- (3) 令和8年度防災情報紙全戸配布について

7 議事要旨

■ 報告

(1) 令和7年度第3回住吉区防災専門会議での意見に対する対応方針について

- ・ 今年度全戸配布予定の防災情報紙の防災マップに、大和川氾濫時に浸水のおそれがある避難所が分かる識別用マークを追加。
- ・ 住吉区地域見守り支援システムについて、制度概要、個別支援プランの取組内容や、福祉避難所の役割と利用の流れを、6月に区内事業所・ケアマネジャーへ周知し、要援護者にも周知依頼したことを報告。
- ・ 防災訓練・講話において、防災リュック展示など、楽しみながらできる企画を地域に提案し実施していく旨を説明。

(2) 住之江抽水所雨水ポンプ停止による対応について

- ・ 令和8年6月26日、住之江抽水所において、同日未明からの大雨の影響により雨水ポンプ6基すべてが水没し、運転不能となった。これを受け、住吉区としての直近の対応方針及び広報・周知方法について報告した。

■ 議題

(1) 令和8年度防災の取り組みについて

- ・ 令和8年度に実施する防災の取り組みについて、大和川氾濫等の水害に備えた取り組みや、今年度配備予定の物資など、全8項目について説明を行った。

- 大和川氾濫等の水害に備えた他区との連絡体制の整備について
- 乾電池、女性用品、清掃用品の備蓄について
- マンション防災講座の実施について

(2) 令和８年度住吉区総合防災訓練について

- ・ 令和８年度住吉区総合防災訓練について、南海トラフ巨大地震の発生を想定し、あわせて同時期に水害が発生した場合も想定した訓練を実施する予定である旨を説明した。
 - 水害訓練の実施にあたっては、想定や訓練の流れを丁寧に説明する必要がある。
 - 水害を想定して上階へ移動する訓練を行う場合、車椅子利用者の移動方法を検討する必要がある。
 - 大規模な訓練であるのでぜひプレスリリースをするべき。

(3) 令和８年度防災情報紙全戸配布について

- ・ 令和８年度の防災情報紙はＡ３判で折りたたむと全８ページの冊子となる予定であり、地震・水害発生時の避難行動の目安、防災マップ、地震・水害それぞれに備えたマイタイムライン、家具の固定の重要性、いざという時の連絡先等について掲載する旨を説明した。
 - 「いざという時の連絡先」一覧の電話番号に市外局番「０６」を追記すべき。
 - 警戒レベルについて気象庁が発表する情報と大阪市が発令する警戒レベルが混合される可能性があるため、掲載には工夫が必要。
 - 感震ブレーカーの説明、記載も追記されたい。
 - 防災マップにおける、大和川氾濫時に浸水のおそれがある避難所が分かる識別用マークについて、左下の災害時避難所一覧にも掲載した方がいい。